



I 第 10 週の発生動向 (2022/3/7~3/13)

1. 警報・注意報は発令されていません。

II 第 10 週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															0
	RSウイルス感染症															0
小児科	咽頭結膜熱	1	0.13											1	0.02	-2
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							2	0.40					2	0.05	1
	感染性胃腸炎	13	1.63	15	1.67	28	2.80	18	3.60	8	1.33	3	0.75	85	2.02	-33
	水痘			1	0.11	1	0.10			2	0.33			4	0.10	4
	手足口病									2	0.33			2	0.05	0
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん	1	0.13	1	0.11	4	0.40	1	0.20	2	0.33			9	0.21	-3
	ヘルパンギーナ															0
	流行性耳下腺炎															0
	急性出血性結膜炎															0
眼科	流行性角結膜炎															0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎															0
	無菌性髄膜炎															0

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓



新型コロナウイルス感染症

オミクロン株に対しても重要なこと

就職や進学準備等で

都道府県をまたぐ移動も増える時期

○場面に応じた対策をとり、
感染リスクが高い場所・場面は
できるだけ避ける



○移動後も、**人との接触**は**できるだけ控え**、
感染不安を感じる方は**無料の検査**なども活用



県内における現在の感染状況は、新規感染症患者の発生が依然として高い水準で推移しており、明確な減少傾向にありません。

オミクロン株についても、基本的な感染防止対策の徹底が重要であり、休憩・食事等でやむを得ずマスクを外す際も細心の注意をしてください。

また、就職や進学準備等で、都道府県をまたぐ移動が増える時期ですが、ご自身やご家族を守るために、場面に応じた対策をとり、感染リスクが高い場所・場面はできるだけ避けてください。そして、移動後も人との接触はできるだけ控え、感染不安を感じる方は無料の検査などをご活用ください。

○無料検査について、詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞[【PCR検査等無料化事業】無料検査について\(青森県 HP\)](#)



県民の皆さまへのお願い
新型コロナ感染拡大防止



<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>

Ⅲ 全数把握対象疾患

・結核（二類感染症）：青森市１人、上十三１人

（2022 年計： 35 人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 （2022 年第 7 週～第 10 週）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
7						
8	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人				
9		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人 梅毒1人				
10						

・第9週に弘前保健所管内で梅毒1人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅵ 結核（二類感染症） （2022 年第 7 週～第 10 週） （人）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
7	1		1	1	2	
8	1		1		1	
9			2			
10	1				1	

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2022 年第 1 週～第 9 週までの累計）										
分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	回歸熱	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	日本紅斑熱
累積報告数	2135	8	125	71	13	1	2	4	41	4
分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	日本脳炎	ポツリヌス症	ライム病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	1	1	2	178	75	30	220	2	43	35
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風
累積報告数	131	143	4	32	1	191	41	1587	25	8
分類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症						
累積報告数	25	101	1	1						

青森県（2022 年第 1 週～第 10 週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	35	1	1	5	2	2	3

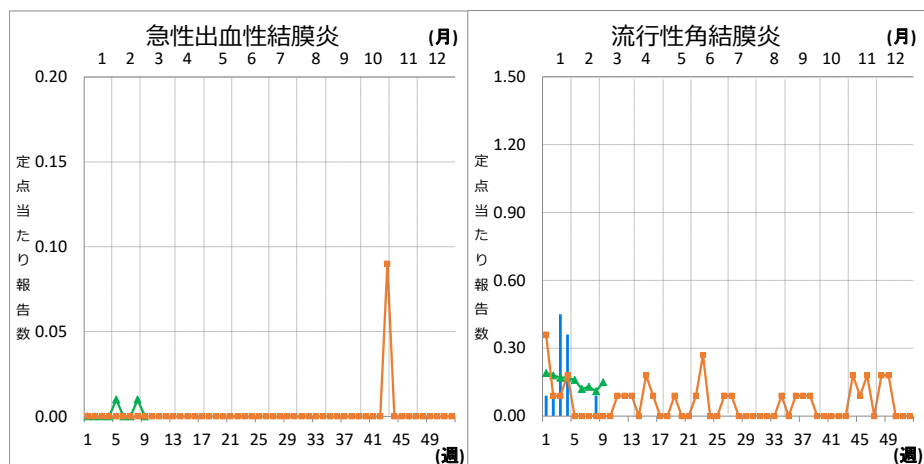
Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2022 年第 10 週、ただし全国は前週）
グラフの説明👉 —は 2022 年青森県、■—■は 2021 年青森県、▲—▲は 2022 年全国



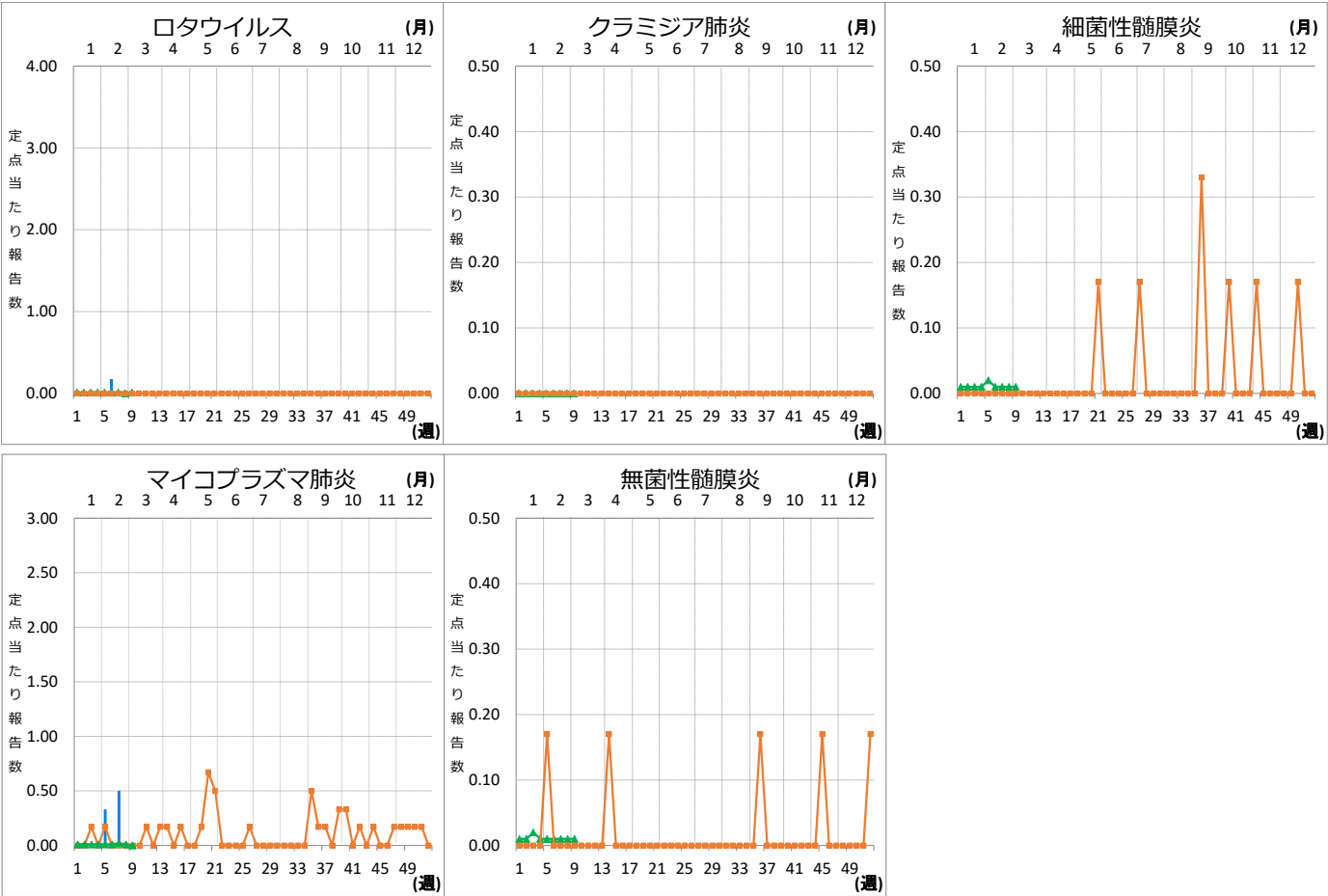


Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移（2022 年第 10 週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は 2022 年青森県、■—■は 2021 年青森県、▲—▲は 2022 年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2022 年第 10 週、ただし全国は前週）
グラフの説明 は 2022 年青森県、 は 2021 年青森県、 は 2022 年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2022 年第 10 週
 報告はありませんでした。

2022 年報告件数及び発症者数

施設種別		月(週)		1月		2月		3月		計 (施設別)
				1-4週	5-8週	9週	10週	11週	12週	
介護・老人福祉関係施設	件数			0	0	0	0	0	0	0
	発症者数			0	0	0	0	0	0	0
児童・婦人関係施設等	件数			6	2	0	0	0	0	8
	発症者数			157	29	0	0	0	0	186
障害関係施設	件数			0	0	0	0	0	0	0
	発症者数			0	0	0	0	0	0	0
その他施設	件数			0	0	0	0	0	0	0
	発症者数			0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数			6	2	0	0	0	0	8
	発症者数			157	29	0	0	0	0	186